

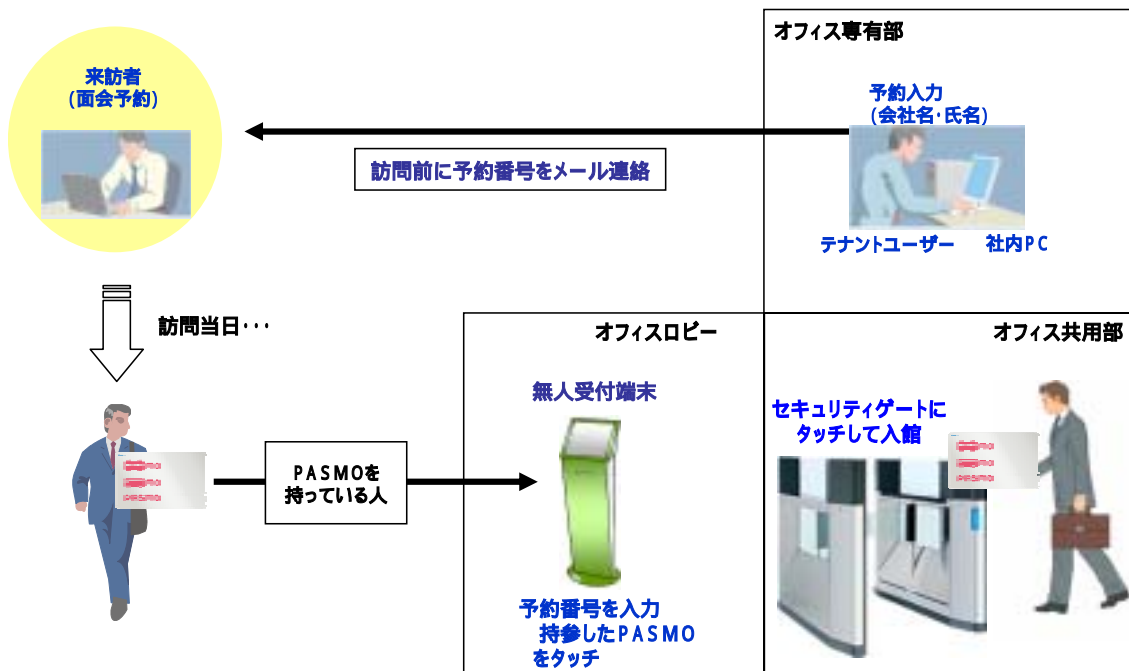
**PASMOを利用した日本初の「ビル来訪者受付システム」を開発**

東京急行電鉄株式会社  
東急セキュリティ株式会社

東急セキュリティ株式会社（以下「東急セキュリティ」）は、オフィス来訪者が所持するPASMOをビル入館カードとして利用できる日本初の来訪者受付システムを、東京急行電鉄株式会社（以下「東急電鉄」）と共同開発しました。また、そのシステムを「東急キャピトルタワー」に初めて導入、販売開始します。

同システムは、来訪者が日頃から利用している任意のPASMOをそのままビル入館カードとして登録、利用するものです。有人受付業務の省力化に繋がるとともに、受付待ちによるロビー混雑の緩和にも寄与する先進的なシステムです。

【システムイメージ】



東急セキュリティは今後、幅広くビル開発運営事業者に対し、東急キャピトルタワーへの導入実績をはじめ、トータルコスト削減、テナントユーザーの利便性向上、テナントリーシングの優位性などをPRし、同システムの販売を促進していきます。

本システムの詳細は別紙の通りです。

## 【別紙】

### システムの特長

#### (1) 来訪者事前予約機能

来訪者から訪問の連絡を受けたテナントユーザーがPCにて本システムへアクセスし、来訪予約情報を入力することで、予約番号通知メールが来訪予定者に自動送信されます。これにより、テナントユーザーは面倒な有人受付への事前連絡の必要がなくなります。

#### (2) 無人受付端末による入館登録機能

来訪者は来館当日、無人受付端末に事前発行された予約番号を入力し、PASMOの登録を行います。これにより、受付業務の省力化を実現します。

PASMOを持っていない来館者には入館カードを発券します。

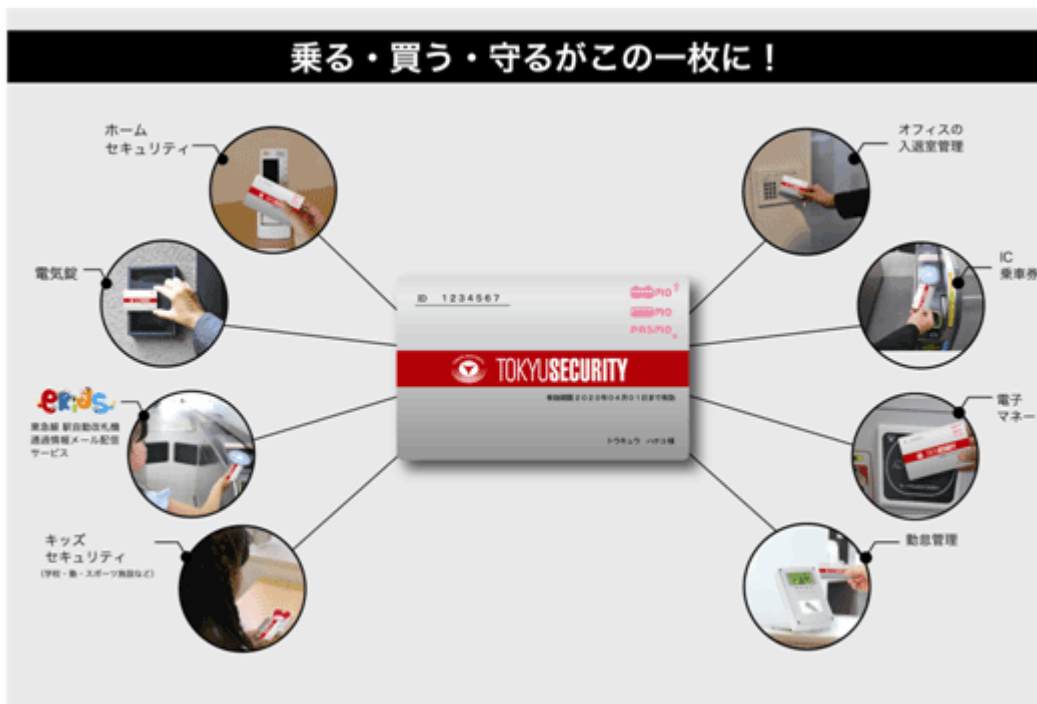
#### (3) セキュリティゲートとの連動機能

登録されたPASMOの情報は、セキュリティゲートのカードリーダーダヘリアルタイムに転送されます。これによりPASMOでセキュリティゲートをそのまま通行することができます。

#### (4) カード権限管理機能

PASMOおよび貸出し入館カードは、無人受付端末からの発券時に入館権限を付与されますが、登録された権限は設定により自動剥奪することができ、不正利用防止にも繋がります。

なお、このシステムは、東急セキュリティが法人顧客向けに2010年5月より販売を開始したPASMO付セキュリティカードでも利用が可能です。このカードは、入退室管理システムや来訪者受付システムのほか、ICカードを利用した勤怠管理、PCログインセキュリティ、プリンタ印刷管理など、オフィス内での事務管理や個人認証に関わる様々なソリューションを提供するものです。



PASMOは株式会社バスモの登録商標です。

株式会社バスモ商標利用許諾済 第6号（東急セキュリティ株式会社 許諾）

株式会社バスモ商標利用許諾済 第64号（東京急行電鉄株式会社 許諾）

PASMO マーク  及び **PASMO** は株式会社バスモが本商品・サービスの内容・品質を保証するものではありません。

株式会社バスモの都合により予告なくPASMOカードが交換されることがあります。

PASMO付セキュリティカードは、お客様が既に所有する他社製品での認証には対応できません。